

平成28年度
北海道教育大学
附属函館幼稚園だより
NO. 11 【号】
平成28年12月22日(木)



どうぞよいお年をお迎え下さい。

園長 橋本 忠和

今年度が、始まって、早、8ヵ月が過ぎました。そして、今日は附属函館幼稚園の2学期終業式。保護者の皆様をはじめ多くの方々の園活動へのご理解と御支援によりは2学期も無事、終わることができました。

さて、12月の行事がいっぱいで、楽しかったですね。

4日のお遊戯会ではゆき組さんも、つき組さんも、はな組さんも、毎日取り組んできた練習の成果を十分に発揮していました。

はな組さんの羊とやぎ、大きな声の台詞とドスン・ドスンと橋を元気に踏みならず仕草、可愛かったですね。

つき組さんの、蝶のようにすてきな女児の踊りと、たくましい漁師の男児の動き、素敵でした。そして、オオカミと子ヤギとの掛け合い等、ストーリー展開を理解して演じた、ゆき組さん、その成長した姿がまぶしく映りました。



写真 やぎを演じるゆき組さん

続いて、9日のクリスマス会では、大きな体のまん丸サンタのおじさんと附属函館中学校の生徒さんたちが幼稚園に来てくれました。サンタの登場に大喜びの園児たち、クリスマスの歌や踊りで、中学生と共に楽しい一時をすごしました。

そして、16日のお餅つきは、わか桐会三役をはじめ保護者のみなさんにお手伝いいただきました。園児が笑顔でお餅づくりを楽しみ、お正月（新年）への期待を膨らませる場を創造して下さったことに深くお礼を申し上げます。

さて、明日、23日からは、行事いっぱい冬休みです。クリスマスを祝い、大みそかを過ぎて、元日を迎え、初詣にお出かけをし、暖かい部屋でカルタ遊び等をするなど、ご家庭みんなで過ごす年末年始は、忘れがたい楽しい思い出で、子どもの心のポケットをいっぱいにしてもらえることでしょう。

3学期の始業式は1月17日です。その朝、再会する園児たちは、新年を迎えて少し体も気持ちも遅しく、大きくなっているのではないのでしょうか。この間、どうか、園児たちが、大きな病気や大けがをせず、楽しい冬休みを過ごせますように。そして、保護者のみなさんも、年末年始のあわただしい毎日の中ではございますが、家族で過ごす喜びを見つけられますように。

この1年間、またはこの9ヵ月、保護者のみなさんにも、子どもたちにも、私たち教職員一同は感謝する毎日でした。園へのご理解とご支援、本当にありがとうございました。

<副園長から>

*年明けの行事について

・1月 日 ゆき組は登園後「わか桐」の親子撮影となっております。

*年末年始の29日（木）から1月4日（水）まで幼稚園は閉鎖となります。冬休み期間中の土・日・祝日以外は職員がおります。何かありましたら幼稚園までご連絡下さい。また、緊急の連絡が必要な方は副園長（齊藤携帯090-2693-2044）までお願いします。